

2024年3月15日
SCSK株式会社

「豊洲みらいプロジェクト」に SCSKグループの社会貢献活動「CAMP」のワークショップを出展しました

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭)は、2024年2月23日(金・祝)、芝浦工業大学 豊洲キャンパスで開催された「豊洲みらいプロジェクト」に、[SCSKグループの社会貢献活動「CAMP」](#)のワークショップを出展しました。



「豊洲みらいプロジェクト」は、豊洲エリアに立地し科学技術に携わる企業・大学として、SCSK株式会社、株式会社 IHI、マルハニチロ株式会社、芝浦工業大学が 2019 年から協働する活動です。「未来の科学技術を支える青少年の育成に資する教育プログラム」を、地域の子どもたち向けのワークショップや講座として開催しています。イベント当日は、それぞれの企業・大学が特色を生かしたイベントを持ち寄り、各企業のスタッフや学生を含め総勢 400 名が参加し、にぎやかな子どもたちの声があふれました。

ミニ CAMP クリケットワークショップ (SCSK株式会社)

乾電池式の小さなコンピューター「クリケット」と、モーターやスピーカー、身近な素材を組み合わせ、プログラムで動く「豊洲に住んでいそうな生き物」を、子どもたち同士のグループワークで制作しました。ワークショップの最後には、自分たちのつくったこだわりいっぱいの作品を発表しました。



IHI ものづくり教室（株式会社 IHI）

「宇宙を感じよう」をテーマに、ロケットや宇宙人のオリジナルキャンドルを作成しました。また、真空の力を使ってお菓子の入ったコップを落とさないよう慎重に運びながら、宇宙の不思議を体感しました。



思い出缶詰づくり（マルハニチロ株式会社）

缶詰の巻き締め体験をしながら、缶詰の知識や秘密について学びました。缶詰に手紙やメッセージのほか、思い出の写真や小物などを入れて、未来へのタイムカプセルを作りました。



人間すごろくで楽しく学ぼう～エネルギーと環境の世界～（芝浦工業大学・磐田朋子研究室）

環境への負荷が小さいエネルギーや暮らし方について学べる「すごろく」を使った講座です。エネルギーに関するクイズや風船を運ぶミニゲームなどを、親子で身体を動かしながら学びました。



CAMPとは

CAMPは、ワークショップの開発・実践と全国への普及を通して、こどもたちの「共に創る力」を育むSCSKグループの社会貢献活動です。CAMPのワークショップでは、こどもたち自身が楽しみながら自分にあった表現方法を見つけ、コミュニケーションの輪を広げています。「考える」「つくる」「つながる」「発表する」「ふりかえる」という5つの要素を織り込み構成されるさまざまなワークショップを開発しています。

◆ [CAMPホームページ](#)

CAMPに関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部

サステナビリティ推進部 CAMP

E-mail: contact@camp-k.com

あるぞ、
こどもの可能性。
SCSK

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。